

江南区自治協議会 令和 2 年度 第 3 回 まちづくり部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和 2 年度 第 3 回まちづくり部会
- 日時：令和 2 年 8 月 27 日（木）午後 2 時 55 分～午後 3 時 55 分
- 場所：江南区役所 201 会議室
- 出席委員：坂井委員、畑野委員、田村委員、小野委員、石崎委員、見田委員、豊岡委員、小林委員 以上 8 名（欠席：長谷部委員、塚原委員 以上 2 名）
- 事務局：建設課長、同課係長、産業振興課長補佐 地域総務課長補佐 同課係長 以上 5 名
- 傍聴 0 名

【審議内容等】

1. 令和 2 年度のまちづくり部会の取り組みについて

- ・事務局より、公共交通に関する勉強会及び江南区 PR の取り組みについて報告があり、その後、意見交換を行った。

<主な内容>

●公共交通に関する勉強会

- ・新型コロナウイルスの影響により、7 月 31 日付で県外からの業者・講師等の招聘に関する市の方針が示され、緊急性や必要性、リモート会議など代替手段も含め厳格に精査することが必要
- ・講師予定者からは快諾いただけたものの、様々な理由によりリモートでの対応は困難
- ・ウイルスの影響で新潟交通のバス路線維持が困難との記事を見たが、将来的に郊外のバス路線が減便・廃止にならないか懸念している。

⇒講演会については、新型コロナウイルスの感染状況等を注視しながら、年度末や次年度開催も視野に一時保留とする。ただし、部会では、区内の様々な移動手段について引き続き、勉強会を行う。

●江南区親善大使の活用

- ・イベントで江南区を PR することが難しいことから、江南区親善大使を活用した啓発物による PR に切り替え、マスク貼付け用シールについて見積内容が示された。

⇒枚数は、区内の保育施設園児以外にも活用できることから 5,000 枚作成する。シール配布の際は、作成の意図や親善大使のモチーフとなっている特産品の紹介チラシを併せて配布することとし、次回部会に事務局から案を示すこととした。

2. 都市計画マスタープランの改定に向けた区別構想の見直しについて

- ・建設課より、都市計画マスタープランの構成や区別構想の位置づけについて説明があった。今後のスケジュールとして、10月の部会で素案を示し、意見交換の後、11月の部会で最終案を固めて、12月の本会議で意見聴取する。

3. 令和3年度特色ある区づくり予算の検討について

- ・令和3年度の特色ある区づくり予算について、意見交換を行った。

<主な意見>

- ・イベント系の事業は、そもそも中止となったものもあり評価することができない。そのため、次年度に向けて改善などの意見・提案は難しい。また、新たな提案についても、コロナ禍において今までの発想では成り立たないのではないかと。
- ・個々の事業についての意見・提案という形だが、視点をもう少し広げて、区ビジョンまちづくり計画の体系図における施策レベルで事業を検討することも必要ではないかと。
- ・江南区には魅力的な資源がたくさんある。これらを上手くつなげながら活用することで、さらなる区の活性化につながるのではないかと。

⇒次回の部会で、各委員意見を持ち寄り、引き続き検討することとした。

江南区自治協議会 令和2年度 第3回 安心安全部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和2年度 第3回安心安全部会
- 日時：令和2年8月27日（木）午後2時55分～午後4時
- 場所：江南区役所 3階 大ホール
- 出席委員：石井委員、阿部委員、石澤委員、今井委員、山本委員、櫻田委員、山崎委員、藤田委員、和澄委員、佐藤委員 以上10名
- 事務局：健康福祉課長、地域総務課係長、同課主査、同課副主査 以上4名
- 傍聴：0名

【審議内容等】

1 新潟市国民保護協議会の委員選出について

互選により山崎委員が選定された。

2 令和3年度特色ある区づくり事業予算に向けた検討について

本会議で説明のあった今年度の特色ある区づくり事業の実施状況や課題等も踏まえ、所管分野に関して意見交換を行った。

<主な意見>

- ・区役所や各コミ協などで所有している災害時の物資や資機材などの備蓄用品をリスト化し、それぞれで共有できるようにしたらどうか。また、足りないものを整備してはどうか。
- ・避難所の運営は地域が主体となってというが、どうすればいいかわからない。また、避難してきた人も何をしたらよいのかわかるようにしたらどうか。少しずつでも意識形成ができるとよいと思う。
- ・避難所での訓練は、問題点や課題を見つけるためにも必要ではないか。訓練の場合は水害なのか地震なのかで対応もそれぞれ変わってくるので、ちゃんと状況を設定したうえで実施するのがよいのではないか。
- ・「江南区子育て情報アプリ」は、本来、子育て世代に必要な情報を発信するためのものであるのに、区からのお知らせは不審者情報ばかりなので不審者情報や徘徊高齢者情報を発信することは分けて考えた方がよいのではないか。
- ・「江南区子育て情報アプリ」は、市ホームページへのリンクばかりでアプリ内で得られる情報は少ない。また、リンク切れになっているところもある。本来の子育て情報を充実させた方がよいのではないか。（西区の「にしっこはぐくみLINE」は最初に子どもの生年月日を登録すると、子どもの成長に合わせて、子育てで気になることが定期的に発信されてきてよい。）
- ・実際の子育て世代の声を聞くような機会をつくり、一緒になって子育てしやすいまちをつくりあげていく仕組みがあるとよい。

⇒次回の部会で、各委員意見を持ち寄り、部会の方針を決定する。

江南区自治協議会 令和2年度 第3回 環境・教育部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和2年度 第3回環境・教育部会
- 日時：令和2年8月27日（木）午後2時55分～午後4時
- 場所：江南区役所 多目的ホール
- 出席委員：渡邊寿子委員、渡辺啓子委員、間島委員、上村委員、横木委員、横田委員、湯田委員、中野委員、 以上8名（欠席：小形委員、高橋委員 以上2名）
- 事務局：区民生活課長、産業振興課長、亀田地区公民館長、地域総務課主査 以上4名（欠席：江南区教育支援センター所長、亀田図書館長）
- 傍聴0名

【審議内容等】

1 令和2年度 環境・教育部会の取り組みについて

(1) フロアカーリングの開催の可否について

- ・新型コロナウイルスの感染症を受け、フロアカーリングは中止
- ・みんなにこにこのぬり絵の増刷等については今後検討

(2) 令和2年度に実施する取り組みについて

- ・オンラインでのイベント開催については、専門家の方に聞いて、パソコンやネット環境をリースできるかなど費用も含め検討してはどうか。
- ・様々な行事が中止となっているが、これからの時期はインフルエンザの流行も懸念される。時間をかけて検討をすべきではないか。
- ・文化部や市民団体等の発表の機会がなくなっている。発表の場を用意し、それをDVDにして保存して上映や配布できないか。
- ・子ども会議から時間が経過したので、これからの将来を担う子どもたちに江南区の現状や課題、将来どのようなまちにしたいかなどをアンケートで把握し、来年度の企画に活かせないか。

⇒将来の江南区を担う子どもたちが感じている区の良さや課題などを把握するアンケートの実施

⇒オンラインでのイベント実施については来年度での実施も見据えネット環境の構築や方法を調査

(3) 令和3年度特色ある区づくり予算に向けた検討について

- ・時間の関係上、令和3年度区役所企画事業への意見交換ができなかったため、事務局より様式を郵送し、各委員の意見を取りまとめることとした。